

地すべり抑止鋼管杭

特長

1. 各種製造法により、小径管から大径管まで、薄肉から極厚まで製造できますので、設計に応じて最適な外径・板厚を選定することができます。
2. 最新の製鋼・圧延技術により製造していますので均一で信頼性の高い品質を備えており材質についても、400N/mm²、490N/mm²鋼を選定することができます。
3. 特に、板巻鋼管は板厚が厚く、小径の杭で大きな抑止力が得られます。
4. 徹底した品質管理のもとに製造され、かつ適切な検査をおこないますので、真円度、寸法精度ともに正確均一であり、溶接部は母材と同等の強度を有しております。

材質・規格

地すべり抑止鋼管杭の材質規格には、JIS A 5525鋼管杭（SKK）、JIS G 3444一般構造用炭素鋼鋼管（STK）の規格によります。板巻鋼管（溶接）の化学成分・機械的性質については、JIS G 3106溶接構造用圧延鋼材（SM）が一部適用になります。

地すべり抑止鋼管杭の適用表

規格番号	製造法	杭径 < φ318.5mm	杭径 ≥ φ318.5mm
JIS A 5525	溶接鋼管	○	○
JIS G 3444	溶接鋼管	○	—
	継目無鋼管	○	○

溶接鋼管	電気抵抗溶接鋼管
	スパイラル鋼管
	板巻鋼管

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。